

Vol.74／夏季号

令和4年(2022年)7月1日発行
(年3回7・11・2月発行)

 第61回従業員功労表彰受賞者一覧

 JICA のアフリカ農業支援について

 令和3年 職場における熱中症による
死傷災害の発生状況

 新社長の紹介

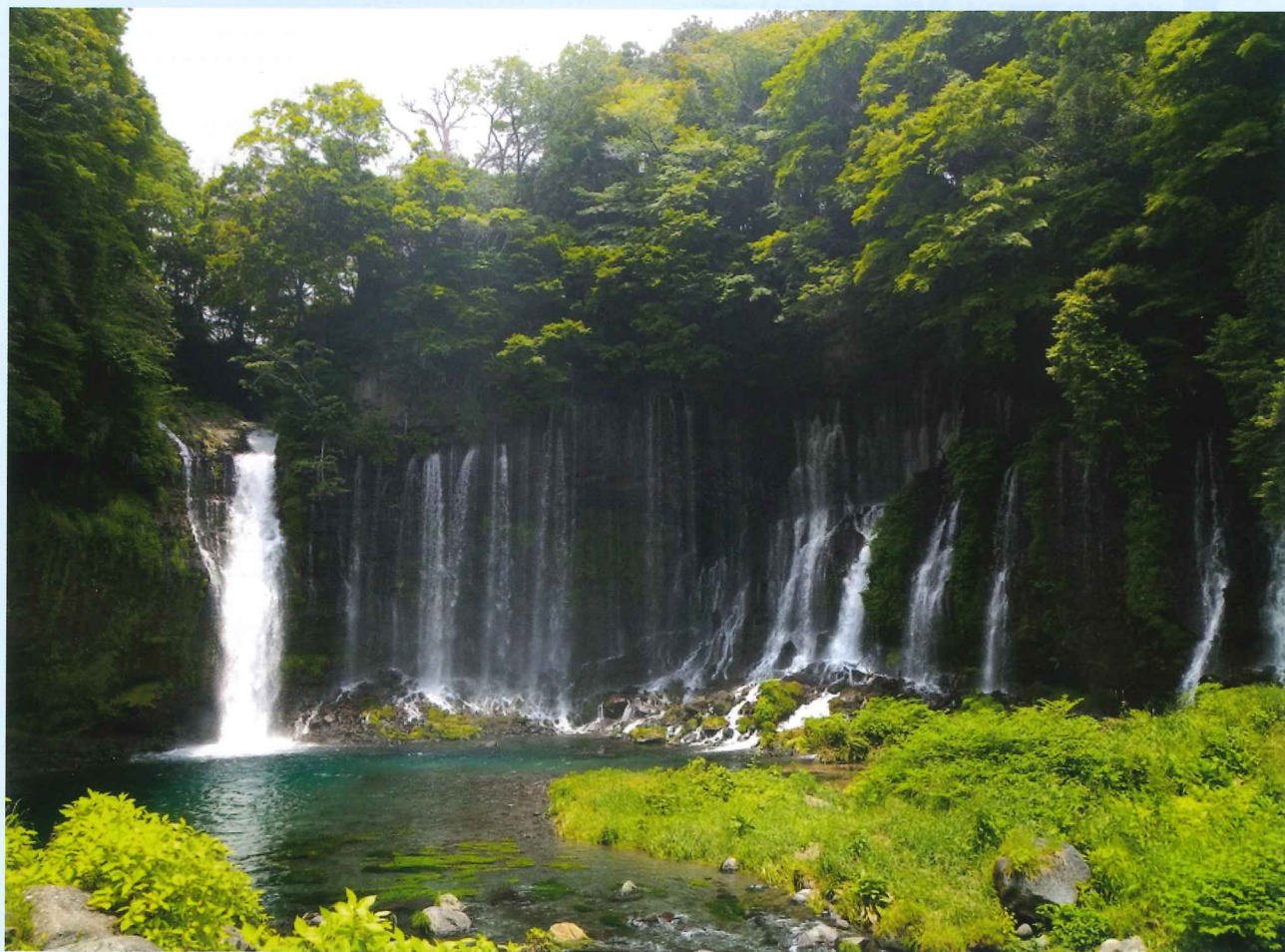
ひ

ま

日農工会報

わ

り





日農工会報



令和4年(2022年)7月1日発行

VOL.74/夏季号

CONTENTS

第61回従業員功労表彰受賞者一覧

[製造部門]	7名		1
[研究・開発部門]	3名		3
[管理・営業部門]	21名		4

健康相談 10

JICAのアフリカ農業支援について

JICA 経済開発部農業・農村開発第二グループ第四チーム 松下 雄一		11
------------------------------------	-------	----

安全確認と予防対策で公道での農機による死亡事故を防ぎましょう! 17

令和3年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況 19

屋外・屋内でのマスク着用について		21
------------------	-------	----

日農工だより 22

新社長の紹介

株式会社神崎高級工機製作所 代表取締役社長 山岡 義宗		24
-----------------------------	-------	----

表紙写真：静岡県富士宮市
『白糸の滝』

令和4年度

第61回従業員功労表彰受賞者

“合理化の促進、技術の改良開発、販売の促進等
企業発展に著しく寄与した方に贈られる”

注：所属・役職名は、選考日(令和4年3月7日)時点
勤続年数は、令和4年5月1日時点

【製造部門】



齋藤 政史

金子農機(株)

生産部次長

(副参事)

(勤続年数 33.1 年)

【功績の概要】

1989年4月入社以来、明朗活発な人柄で常に生産現場に於いてムードメーカーとしての役割を担ってきた。また、社内組織の中央安全衛生委員会の委員として現在も活躍している。

2012年には大病を患ったものの職場復帰を果たし、前向きに就業中であり、生産部においてその活力は他の模範となり、周囲を元気づける要因となっている。

年間務め、特に安全に注力を注ぎ、工場内の危険作業の撲滅を掲げて活動し、就任期間の5年間で労働災害の抑制に貢献した。

現在は専任部長として、長年従事してきた経験や教訓をグループの海外現地法人へ展開している。



角 原 仁

小橋工業(株)

第2耕うん爪製造部

部長

(勤続年数 28.1 年)

【功績の概要】

入社以来、耕うん爪製造部門一筋に歩み続け、コツコツとした忍耐力の必要な改善活動を地道に積み重ね、生産性及び品質の向上に大きく貢献した。

現在は、第2耕うん爪製造部部長として業務効率の向上、コスト削減、品質向上において手腕を発揮している。



山 下 政 弘

(株)神崎高級工機製作所

生産部

専任部長

(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

入社時は油圧機器ケース加工を担当、組立課へ異動後は農業機械用 HST(油圧トランスミッション)組立に長年従事し、特に品質向上、生産性向上に大きく貢献した。

その組立課で係長、課長を経て2014年には油圧・トランスミッション生産・船用減速機生産・歯車加工という当社の主力事業を束ねる生産部部長として5



柳 平 文 夫

(株)ササキコーポレーション

生産本部原価企画部

チーフエンジニア

(勤続年数 32.5 年)

【功績の概要】

入社以来、購買、生産管理、原価企画業務に従事。2004年、原価企画部課長として、購買管理、取引先指導、品質向上に尽力。2010年には中国工場立ち上

げの際、海外調達のため現地指導を実践し、品質担保のうえ大幅なコスト低減に寄与。2014年には新たな生産ライン構築にも尽力し、生産性向上に貢献。現在、チーフエンジニアとして原価計算、購買、取引先指導等に携わり、コスト削減、生産性向上、品質向上とともに後輩の指導育成にも努め、社業発展に大きく貢献している。



滝口 隆明

(株)太陽

製造部生産管理課
資材購買係専門課長
(勤続年数 38.1 年)

【功績の概要】

入社以来、長きに亘って作業機関連の製造に携わってきた。現場の実務においては溶接作業を長年主担当としており、その完成度は極めて高い。

近年では管理業務が主となり、コスト低減に向けた取り組みを主導的に実践している。

近年は、社内のカイゼン活動を盛り上げるため、台車やレイアウト等のカイゼンに先陣を切って活躍し、また、次世代のカイゼンマンを育成する為、先生として後輩育成に尽力している。

さらに、親睦会会長を務めるなど、持ち前のリーダーシップを活かし、社員からの信頼も厚く、社員の模範となっている。



(株)神崎高級工機製作所 山下政弘さん



清水 章

(株)丸山製作所

品質ものづくり統括部
生産技術部
(勤続年数 33.1 年)

【功績の概要】

入社以来、一貫して製造部門に所属し、製品の製造、生産技術業務に携わってきた。

特に生産技術業務では国内外の製造現場の生産性の向上に尽力し、社業の発展に多大な貢献をした。



(株)ササキコーポレーション 柳平文夫さん



庄司 光一

(株)山本製作所

製造部
生産技術グループ
(勤続年数 39.1 年)

【功績の概要】

入社以来、製造部内の多岐にわたる職場を経験し、多くの技能を身につけて会社の業績に貢献している。



(株)山本製作所 庄司光一さん

[研究・開発部門]



有 吉 映 明

アグリテクノサーチ(株)

技術責任者

(勤続年数 17.1 年)

【功績の概要】

入社後、開発部に配属され、技術者として約 16 年の間、従来製品のモデルチェンジ・新製品の開発業務に従事し、開発力はもちろんのこと、社内外における折衝力が認められ、2020 年 12 月からは、製品の企画・開発から製造、品質保証を統括する技術責任者としての重責を担い、技術面で不可欠な存在である。

また、近年では開発品質検証を通じて人材育成を図り業界の継続的な発展に尽力している。



アグリテクノサーチ(株) 有吉映明さん



大 河 原 悟

三陽機器(株)

技術部執行役員

技術部長

(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

平成 3 年入社以来、31 年間の長きにわたり開発部門においてフロントローダや各種作業機等の開発に従事。持前の開発への情熱で多くの製品を開発し社業の発展に大きく貢献した。

また良き上司として部下にも慕われ、開発へ取り組む姿勢は若い開発者の手本となっている。



三陽機器(株) 大河原 悟さん



石 川 智 明

(株)本田技術研究所
ライフクリエーションセンター

品質室技術評価ブロック

チーフエンジニア

(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

農業機械全般の開発において、振動・強度観点からのアプローチにより、信頼性向上技術を業界に導入し、農業機械の高品質化に多大な貢献を果たした。



(株)本田技術研究所 石川智明さん

[管理・営業部門]



山下 強 志

(株)アテックス
品質保証部
部長
(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

入社以来、研究開発部・市場開発部・品質保証部などでマルチな才能を発揮。当社主要機種の開発設計業務に携わり、市場のニーズを踏まえた製品の開発に寄与した。現在は品質保証部部長として、製品・部品の品質向上に向けた取り組み、部下育成などに優れた手腕を発揮している。



三 浦 義 則

有光工業(株)
GHC 東部営業部
東北営業所
(勤続年数 25.5 年)

【功績の概要】

1996 年 11 月入社、社内研修後 GHC 東部営業部東北営業所に配属され現在に至る。その間、常に旺盛な行動力を持って農業用防除機の販売、推進新規代理店の開拓にあたり、社業発展に貢献した功績は極めて大きい。仕事に対する熱意は同僚の模範であり、温厚な人柄、旺盛な勤務意欲は表彰に値する。



大 塚 雄 二

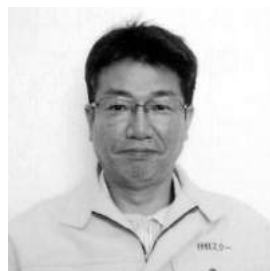
(株)IHI アグリテック
営業部農機グループ
熊本営業所副所長
(勤続年数 36.1 年)

【功績の概要】

1986 年入社後、営業一筋に、熊本営業所において 36 年の経験を活かし、販売を通じて業績に大きく貢献した。特に、九州地区での販売活動を通じ、献身

的に取引先や農家の方々と長年に渡り携わり、地域農業の発展に尽力している。

現在も副所長として若手社員の育成や営業所運営に手腕を奮っている。



木 下 弘 幸

(株)IHI アグリテック
営業部農機グループ主査
兼 千歳営業所長
(勤続年数 31.2 年)

【功績の概要】

1991 年入以降、北海道・関東各地にて営業の第一線で活躍し、販売を通じ業績に大きく貢献した。2012 年には中標津営業所の所長に抜擢され、その後も小山・豊富営業所の所長を歴任し手腕を発揮した。

一貫して営業一筋に 31 年の経験を活かし、現在は北海道の地区統括と千歳、豊富営業所の所長を兼任し社員の指導、育成と運営に尽力している。



高 倉 知 温

キャニコム
国内事業 line 副本部長
兼 営業企画推進部部長
(勤続年数 10.10 年)

【功績の概要】

2011 年入社後、九州地区、山口県の営業担当者として地道な営業活動を継続し販売拡大に貢献した。2014 年以降は本部にて営業企画部門等を担当し、新商品開発や新市場の開拓に携わり、お客様の困りごとを解決すべく「ものづくり」を通して寄与した。

現在は、国内営業の副本部長として、社業・お客様の発展のため、エンバシーをスローガンにコンサルティング活動を主導している。



鈴木 保彦

静岡製機(株)

産機営業部

次長

(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

入社以来、技術サービス、製造、営業と幅広く業務知識を拡大し、企画部門の課長として、業績拡大に寄与してきた。

現在は、産機営業部次長の立場で企画部門を担当し業績UPに貢献している。特に、電気乾燥庫の企画、販売に注力し、新商品においても大きな実績を残している。



敦賀 真由美

静岡製機(株)

海外営業部

海外業務課課長

(勤続年数 29.1 年)

【功績の概要】

入社以来、海外営業に従事し、受発注、出荷、特に輸出という業務を行っている。国内販売管理も担当し、営業所への業務支援も兼任している。

当社女性初の課長として活躍しており、Logistics及び輸出関連の知識が豊富で、スペシャリストとして顧客からの信頼も大変厚いものがある。



高橋 仁史

(株)タイガーカワシマ

農機営業部

部長

(勤続年数 19.10 年)

【功績の概要】

農機営業部に入社後、前職での車のセールスの経験を活かし、すぐにお取引先様との人間関係を作り信頼を得て実績を上げた。その後、北関東営業所所長として販売管理やサービス対応、若手社員の育成で営業所の取りまとめに貢献した。2011 年からは現

在の農機営業部長として会社全体の目標売上達成の為、営業をまとめて業績拡大に貢献し現在に至る。



小原 弘和

(株)太陽

総務部総務課

課長

(勤続年数 36.1 年)

【功績の概要】

経理課長を経験するなど、総務部の業務に精通している。

また、総務課長としても、突発業務への対応力もあり、縁の下の力持ちとして気配りが十分できた仕事振り。その明るい性格と行動力で、社員からの信頼が厚い。



高田 和男

(株)太陽

物流部

中部物流センター課長

(勤続年数 36.1 年)

【功績の概要】

入社以来 36 年のベテラン社員で、その大半は物流業務に携わっている。営業経験も豊富で、顧客と自社の両面を考慮した物流管理能力に長けており、耕うん爪の安定供給に対して多大な功績が認められる。



上杉 弘治

(株)タカキタ

営業本部本州営業部

南九州営業所 所長

(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

入社以来営業の第一線を歩み、2012 年南九州営業所専任課長、2015 年南九州営業所所長に就任し現在に至る。

たえず営業の第一線にあって社業の発展、部下の指導育成に貢献した。



小 泉 一 昭

(株)タカキタ

営業本部北海道営業部
札幌営業所専任課長
(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

入社以来営業の第一線を歩み、2013 年北見営業所
所長、2018 年札幌営業所所長代理に就任し現在に至
る。

たえず営業の第一線にあって社業の発展、部下の
指導育成に貢献した。



仲 川 哲 幸

(株)タカキタ

営業本部北海道営業部
北見営業所 所長
(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

入社以来営業の第一線を歩み、2013 年豊富営業所
所長、2018 年北見営業所所長に就任し現在に至る。

たえず営業の第一線にあって社業の発展、部下の
指導育成に貢献した。



樋 口 良 彦

(株)ニコン・トリンブル

農業システム営業部
(勤続年数 23.10 年)

【功績の概要】

1998 年ニコン・トリンブルの前身であるトリンブ
ルジャパンに入社直後より、精密農業・スマート農業
という言葉がない当時より、農業分野向け最先端の
測位衛星技術と GNSS 受信機の販売サポート業務に
従事。当時の農研機構、北海道大学と GNSS を農業に
活かす可能性に挑戦。2001 年よりトリンブル社が開
発した GNSS ガイダンスの初期モデルを日本に紹介
する。以降 GIS 関連製品や GNSS 自動操舵システム
などの普及・拡大に貢献。現在は、GNSS 自動操舵に
加えデータ駆動型農業プラットフォームという作業

情報のデジタル化の啓蒙、普及の製品責任者として
役割を担っている。



森 繁 久

ハスクバーナ・ゼノア(株)

営業本部東京支店
東京支店長
(勤続年数 31.8 年)

【功績の概要】

入社以来 31 年間、営業部門に従事。営業担当とし
て大阪支店、東京支店、東北支店に勤務。真面目で
誠実な姿勢でお客様との信頼関係を築き、トップセ
ールスマンとして活躍。

2012 年からは西部、東北、大阪、東京の各支店で
支店長を歴任。2019-2021 年には 3 年連続で過去最
高の売上を達成し優秀支店賞を受賞するなど、当社
の売上拡大に大きく貢献している。



河 内 慎一郎

(株)ホンダパワープロダ
クツジャパン

販売部
サービス企画課
(勤続年数 25.4 年)

【功績の概要】

本田技研主力の小型耕うん機領域を長く取扱って
きた。得意のサービス業務を通してお客様に対して
安全に長く使用していくアドバイスをを行い、多くの
取引先、お客様への普及に貢献してきた。

現在もこれまでの多くの現場経験を活かした後進
の育成を行い、業界の活性化に取り組んでいる。



上 野 哲 嗣

松山(株)
営業部営業技術課
課長
(勤続年数 29.0 年)

【功績の概要】

入社以来一貫して営業部門に従事。この間、市場開拓と営業部の業務基盤の確立に尽力した。2010 年からは関東営業所、2015 年から長野営業所の所長を歴任し、着実に実績を積み上げると共にシェアの確立を進めてきた。2018 年からは営業技術課長として、如何なる問題にも真摯な姿勢で対応し、「ニプロブランド」の信用と信頼の向上に寄与してきた。



西 原 祐 平

やまびこジャパン(株)
九州支社福岡支店
(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

1985 年入社以来、大分県の現場営業として農林及び産機ルートを担当し両利き営業で大分含む九州を通じてグループの業績に多大な貢献を果たした。特に 2019 年からは、福岡ライン長として住民拠点 SS 事業や災害対策に特化し非常用発電機の売上拡大や得意先及びユーザーへの BCP 意識向上へ努めた。

現在は、再び大分県で得意先へきめ細かな提案営業と事業継続を目的とした若手の指導育成に取り組んでいる。



高 橋 哲 夫

松山(株)
製造部工務課
課長
(勤続年数 26.1 年)

【功績の概要】

入社以来一貫して生産管理部門に従事した。この間、豊富な専門知識と広い視野で革新的且つ効率的な業務の確立に尽力した。2011 年からは工務課課長として、生産・販売・在庫のバランスを考慮し、常に最適な生産計画を構築してきた。また、2017 年には責任者として新たな生産基幹システムを導入し、在庫管理や生産管理の向上に多大な貢献をした。



清 水 明

(株)山本製作所
営業技術サービス部
東日本サービスセンター
(勤続年数 35.1 年)

【功績の概要】

入社後、技術部に在籍し、主力商品の穀物乾燥機、業務用精米機及びコイン精米機等を長年にわたり開発し、商品づくりに寄与した。

優しく温厚で、同僚や部下思いの人柄で信頼も厚く、社員の模範となっている。

現在は、営業技術サービス部員として関東営業所に所属し、豊富な知識と経験を活かし販売店や社員の人材育成に努め、社業の発展に大きく貢献している。



浅 野 茂

(株)丸山製作所
国内営業本部
関東甲信越支店
(勤続年数 36.1 年)

【功績の概要】

入社以来、一貫して営業部門に所属し、西日本、東日本と幅広いエリアで販路拡大に従事。

現在は、関東甲信越地区における販売の促進、営業網の整備、販売計画の策定に従事し、当社の業績向上に大きく貢献した。



(株)アテックス 山下強志さん



やまびこジャパン(株) 西原祐平さん



有光工業(株) 三浦義則さん



(株)山本製作所 清水明さん



(株)ニコントリブル 樋口良彦さん



小橋工業(株) 角原 仁さん



(株)IHI アグリテック 木下弘幸さん、大塚雄二さん



(株)松山 高橋哲夫さん、上野哲嗣さん



(株)タカキタ 仲川哲幸さん、小泉一昭さん、上杉弘治さん



キャニコム 高倉知温さん



静岡製機(株) 鈴木保彦さん、敦賀真由美さん



ハスクバーナ・ゼノア(株) 森繁久さん



(株)タイガーカワシマ 高橋仁史さん



(株)丸山製作所 清水章さん、浅野茂さん



(株)太陽 高田和男さん、滝口隆明さん、小原弘和さん



(株)本田技術研究所 石川智明さん
(株)ホンダパワープロダクツジャパン 河内慎一郎さん

Q: 仕事中、目が乾く。ドライアイの場合、眼科で処方される目薬は？

〈相談者／36歳 男性〉

最近仕事中に目が乾いてゴロゴロするのが気になります。ドライアイでしょうか。ときどき市販の目薬をしていますが、眼科で処方される目薬とはどのようなものですか。

A: 種類がふえたドライアイの点眼薬。

**まずは、ドライアイかどうかの診断を受けて
日常生活にも注意を**

ドライアイは、涙の分泌量の減少や過度の蒸発で涙の層に異常がおき、目に不快な症状が現れる病気です。角膜(黒目)や結膜(白目)の表面を覆う涙の層は、涙の蒸発を防ぐ外側の油層、中間の水層、および内側で涙を表面に密着させるムチン層の3つからできています。原因には、水層をつくる涙腺の分泌が低下する病気や、油層をつくるマイボーム腺やムチンを分泌する結膜の異常、さらに蒸発がおこりやすくなるコンタクトレンズの装用があります。症状は、目がゴロゴロする異物感や、目が乾燥する、目が疲れるなどの不快感で、充血もよくみられます。ただし、アレルギー性結膜炎や慢性結膜炎でも同様の症状を示すことがあるので区別が必要です。

診断は、細隙灯顕微鏡を用いて角膜や結膜の表面に傷がないか調べます。次に、5分間、目に濾紙を垂らして涙の分泌量をみる検査と、色素を目

につけて涙の層の安定性をみる検査を行います。

ドライアイの治療は、原因があればまずその治療を行います。とくにない場合は人工涙液と、涙に潤いをもたせて傷を治すヒアルロン酸を点眼します。最近では、ムチンと涙の量を増加させる新しい点眼薬もよく使われています。ただし、いずれの点眼薬も、使いすぎると逆に涙の層を壊してしまうことがあるので注意してください。また、目を温湿布して、マイボーム腺から油の分泌を促すのも効果があります。

予防には、部屋の温度と湿度を適正に保つことが大切です。さらに、コンピュータ画面などの近くのものを見るときは、視線を下にして作業し、さらに意識的にまばたきの回数をふやして、涙の蒸発を防ぐ工夫が必要です。また、コンタクトレンズを使用している場合は、眼鏡への変更をおすすめします。

ドライアイ自体は危険な病気ではありませんが、不快な症状で生活に支障をきたすことがあります。予防のための注意点を守り、点眼薬を適切に使用するよう心がけてください。

回答者：日本大学医学部眼科学教室 講師
石川 弘 氏



JICA のアフリカ農業支援について

JICA 経済開発部農業・農村開発第二グループ
第四チーム 松下 雄一

アフリカにおける農業の位置づけ

《貧困削減》

世界の貧困・飢餓人口の約80%が農村部で生活し、特に最貧層は農村部に集中しています。また、一日当たり1.90ドル以下で生活する貧困層の63%が農業に従事し、その数は全世界で5億人にも上ります。大半の低所得国では農業が依然として主要な生計手段であり、とりわけサハラ以南のアフリカでは、農村の貧困世帯は非貧困世帯よりも農業に依存する傾向にあります。加えて、農業部門の労働生産性は他部門よりはるかに低く、農村部と都市部の経済格差をもたらしています。従って、SDGs ゴール1（貧困をなくそう）の達成のためには、農業・関連産業の振興によって農村部の貧困を削減することが必要不可欠です。特にGDPや雇用に占める農業の割合が高いアフリカ（労働人口の約半数が農業に従事）では、農業・農村開発が貧困削減の鍵を握るといえます。

《食料安全保障》

SDGs ゴール2（飢餓をゼロに）では2030年までに飢餓を撲滅する目標を掲げていますが、世界の慢性飢餓人口は2014年以降増加に転じています。また、コロナ禍はアフリカの食料・栄養状況にも深刻な影響を与えています。2000年以降減少傾向にあった低栄養人口の割合は、コロナ禍により急激な増加に見舞われており、また今後は、ロシアとウクライナの影響も懸念されています。アフリカの2020年の低栄養人口は世界平均の倍以上の21%にも及んでいることから^{※1}、食料の安全保障確立に向けた取組を強化する必要があります。

JICA のアフリカ農業支援

JICA では、上記のSDGs ゴール達成への貢献に向け、アフリカ農業分野に対して日本の強みを生かした戦略的な協力を展開しています。具体的には、JICA はこれまで協力を実施してきた、1) 稲作協力（アフリカ稲作振興のための共同体：CARD）、2) 小規模農家の育成（小規模農家向け市場志向型農業振興：SHEP）、3) 食と農を通じた栄養改善（食と栄養のアフリカ・イニシアティブ：IFNA）に、資源を集中させ戦略的な協力を実施しています。これらに加えて、今後のアフリカ農業開発は経済成長の観点からも民間セクターの役割が大きいことから、4) 本邦民間企業のアフリカ進出支援にも力を入れていきます。

^{※1} FAO, AU, UN Economic Commission for Africa (2021): Africa Regional Overview of Food Security and Nutrition

以下、JICA のアフリカ農業支援の 4 つの柱について紹介します。

1) 稲作協力：「アフリカ稲作振興のための共同体（CARD）」

アフリカでは、1990 年代以降の経済成長に伴い、急速な人口増加・所得増加・都市化が起こりました。そのような状況下、2007～2008 年に世界食料危機が発生し穀物価格が急騰し、多くの食料を輸入に依存していたアフリカ諸国では、自国内での食料増産が急務となりました。アフリカでは、調理や日持ちのしやすさからコメの消費が拡大し、コメに対する需要は生産量を上回っています。また、熱帯の気候もコメ生産に適しているため、その生産量増加の重要性に注目が集まり、「アフリカ稲作振興のための共同体（Coalition for African Rice Development：CARD）」が立ち上げられました。

CARD は、23 カ国を対象に、10 年間でサブサハラ・アフリカのコメの生産量を 1,400 万トンから 2,800 万トンに倍増させることを目標として、2008 年の TICAD IV で JICA が国際 NGO である「アフリカ緑の革命のための同盟（AGRA）」と共同で立ち上げた国際イニシアティブです。目標達成のためのアプローチとして、コメバリューチェーン開発、栽培環境別稲作推進、稲作人材育成、南南協力推進の 4 分野に取り組み、計 218 件のコメ案件、計 90 億ドルの支援が実施されました（うち JICA は 48 件）。その成果もあり、2018 年には倍増目標を達成することができました（2018 年：3,104 万トン）。

しかしながら、アフリカでは更なる人口増加やコメ食の広がりを受け、コメの需要が増え続けています。このような状況を踏まえ、2019 年に横浜で開催された TICAD7 にて、「2030 年までにさらなるコメ生産量の倍増（2,800 万トンから 5,600 万トン）」を目標とした CARD フェーズ 2 が新たに発足しました。CARD フェーズ 2 では対象国を 23 カ国から 32 カ国^{※2}へ拡大し、各国の国産米の競争力強化や民間セクターとの更なる連携を進めるべく、RICE アプローチ（Resilience, Industrialization, Competitiveness, Empowerment）を通して倍増に向けた取り組みを行っています。また、各国ごとの取組に加え、地域ごとの共通課題を解決するために、アフリカ連合傘下にあるアフリカ地域経済共同体（Regional Economic Communities、RECs）単位で戦略を策定し稲作開発を進めることとしています。

CARD では、これらの活動を推進するため、ナイロビの AGRA 内に事務局を設置しており、JICA は日本人の専門家を派遣しています。CARD 事務局のホームページ（英語）では、CARD の達成状況、対象 32 カ国における稲作や関連のプロジェクトの情報を公開しています^{※3}。

^{※2} CARD フェーズ 1 対象 23 カ国：（第 1 グループ）カメルーン、ガーナ、ギニア、ケニア、マダガスカル、マリ、モザンビーク、ナイジェリア、セネガル、シエラレオネ、タンザニア、ウガンダ（第 2 グループ）ベナン、ブルキナファソ、中央アフリカ、コートジボワール、コンゴ民、エチオピア、ガンビア、リベリア、ルワンダ、トーゴ、ザンビア

CARD フェーズ 2 追加 9 カ国：アンゴラ、ブルンジ、チャド、ガボン、ギニアビサウ、マラウイ、ニジェール、コンゴ共和国、スーダン

^{※3} <https://riceforafrica.net/>



CARDフェーズ1 (2008-2018年)

TICAD IV

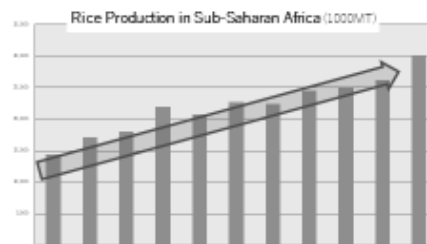
- 対象：23か国・11運営機関による国際イニシアチブ
- 目標：2018年までにアフリカのコメ生産量倍増
(1400万トン → 2800万トン)
- 成果：3104万トン (2018年)、
200件超のCARD関連案件



CARDフェーズ2 (2019-2030年)

TICAD 7

- 目標：さらなるコメ生産量の倍増
(2800万トン → 5600万トン)
- 「RICEアプローチ」：倍増達成への道筋重視
- 対象国：32か国 (従来の23か国に9か国を追加)
アンゴラ、マラウイ、スーダン、ブルンジ、チャド、
ガボン、ギニアビサウ、ニジェール、コンゴ共



目標達成 3104万トン
(2021, FAOSTAT)

運営委員会機関：19機関

AfDB, Africa Rice Center, AGRA, FAO,
FARA, IFAD, IRRI, JICA, JIRCAS,
NEPAD, WB, WFP, IsDB, AATE, 5RECs
(EAC, ECOWAS, ECCAS, SADC,
COMESA)

(下線部：CARD フェーズ2より参加)

なお、CARD(2008年～2018年)のもと、JICAでは様々な技術協力を行いました。それら技術協力のなかで活用された技術要素を網羅的に取り上げた「JICA アフリカ稲作技術マニュアル - CARD10年の実践 -」を4か国語(日本語・英語・フランス語・ポルトガル語)で取りまとめました。これらのマニュアルは、JICA図書館ポータルサイトで閲覧可能です^{※4}。

2) 小規模農家の育成：「小規模農家向け市場志向型農業振興 (SHEP)」

農村部住民の主要な生計手段は農業ですが、農業生産量の増加が必ずしも農業所得の向上をもたらす訳ではありません。多くの小規模農家は「作っても売れない、儲からない」状況に陥っており、市場ニーズを踏まえて農産物を生産・販売する「市場志向型農業」の推進が求められています。こうした課題に対し、JICAはケニア政府とともに、小規模農家による市場志向型農業を支援する農業普及アプローチとして「SHEP (Smallholder Horticulture Empowerment & Promotion) アプローチ」を開発しました。SHEPアプローチは、ビジネスとしての農業実践に対する農家の営農意欲を高め、営農マインドを「作ってから売る」から「売れるものを作る」に変革するとともに、農家と市場関係者との情報の非対称性の緩和等を通じて、マーケティング技術を含む農家の営農力を高めるものです。ケニアでは、このアプローチの実践により、わずか2年間(2007年6月～2009年10月)で2,500世帯もの小規模農家の収入を倍増させました。JICAは、2013年のTICAD Vにて同アプローチによる支援を表明して以降、アフリカを中心に50カ国以上で協力を展開するとともにインパクト研究等により同アプローチの有用性を確認、実証してきました。これらの成果を踏まえ、2019年のTICAD 7では、アフリカ各国政府、国際農業開発基金 (IFAD)、民間企業等のパートナーとともに、SHEPアプローチを活用した支援を小規模農家100万世帯に提供する「SHEP100万人宣言」を表明し、協力を展開中です。

※4 <https://libopac.jica.go.jp/images/report/12357828.pdf>

SHEPアプローチの考え方

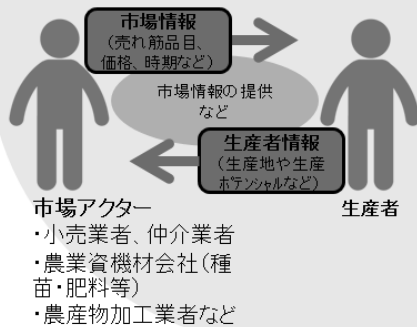
SHEP

他ドナー案件でも
取り組んでいる

JICAの技術協力の
持ち味(CD)

ビジネスとしての農業の推進

関係者がそれぞれの持つ情報を
提供しあうことで、地域経済の効率化を図る。
(情報の非対称性を緩和)



人が育ち、人が動くための 活動デザインと仕掛け

動機(モチベーション)を高めて
活動を継続させる(自己決定理論)
～3つの心理学的欲求を支援～

- 自律性欲求(Autonomy)
自分の意志で取り組みたい欲求
- コンピテンス欲求(Competence)
自分の行動に手応えを感じたい欲求
- 関係性欲求(Relatedness)
他者と良好な関係を持ちたい欲求

「作ってから売る」から「売るために作る」への農家の意識と行動の変化
園芸作物による持続的な所得の増加

SHEPの4つのSTEPに基づく活動

SHEP

活動STEP	ケニアSHEP	他国事例
1. 対象農家選定と 目的共有	プロジェクト活動説明会 プロポーザル方式による 実施県の選定 県による対象グループの選定	事業説明会 プロポーザル方式による対象組合選定 (ルワンダ)
2. 農家の気づきの 機会創出	参加型ベースライン調査 お見合いフォーラム 男女農家普及員集合研修 農家による市場調査	参加型ベースライン調査(南アフリカ・ リンボポなど) 農家による市場調査 & ステークホル ダー訪問(タンザニア)
3. 農家による決定	対象作物選定 アクションプラン策定	対象作物選定 出荷時期の調整 (南アフリカ・リンボポ)
4. 技術<解決策>の 提供	担当普及員技術強化研修 普及員による現地研修	普及員による現地研修 (ジンバブエ)



3) 食と農を通じた栄養改善：「食と栄養のアフリカ・イニシアティブ (IFNA)」

JICA は、2016 年の TICAD VI にて、「アフリカ開発のための新パートナーシップ (NEPAD)」(現「アフリカ連合開発庁」)と共同で IFNA (Initiative for Food and Nutrition Security in Africa) を立ち上げました。IFNA は、アフリカ各国と支援機関が連携を深め、2025 年までの 10 年間にわたり栄養改善に取り組むイニシアティブです。栄養指標が悪いアフリカ地域における栄養改善の推進のため、アフリカ各国と支援機関が連携して現場での具体的な取り組みを推進し、栄養改善に向けた目標の達成を支援しています。IFNA 発足当時は 10 か国を中心に支援を行いましたが、2019 年の TICAD 7 の際に「IFNA 横浜宣言 2019」を発表し、全アフリカの 2 億人の子どもたちの栄養改善への貢献を打ち出しました。現在、アフリカの国々における栄養改善戦略の策定や既存の分野の垣根を越えた栄養改善実践活動の促進、普及などに取り組んでいます。



食と栄養のアフリカ・イニシアチブ Initiative for Food and Nutrition Security in Africa : IFNA



IFNAの概要

目的	アフリカにおける食料と栄養に関する政策の現場実践を促進
期間	2016年～2025年 (TICAD VIにて立上げ)
参加国	当初参加国 (10か国) から全アフリカへ (2019年) TICAD7で「IFNA横浜宣言2019」(2億人の子どもの栄養改善に向けたIFNAの全アフリカ展開)を採択
アプローチ	1. 効率的で有機的なマルチセクトラルな活動 (農業、保健、水・衛生、教育等) を推進 2. 必要栄養素の需要・供給量を踏まえた農業セクターの介入 “Nutrient Focused Approach”
支援機関	国際機関等10機関で運営委員会を結成 (AfDB, FAO, IFAD, JICA, 国際農林水産業研究センター (JIRCAS), アフリカ連合開発庁 (AUDA-NEPAD), UNICEF, WB, WFP, WHO)
JICAの支援	1. IFNAプラットフォームの設立運営 2. 現場での事業形成・実施 (栄養コア事業、栄養センシティビ化等)

4) 本邦民間企業のアフリカ進出支援：先進農業技術の導入促進 (AFICAT)

アフリカ農業・農村開発は、ODA の支援だけで健全な開発・発展を遂げるのは難しく、民間企業を中心とする様々な関係者の巻き込み・連携が不可欠です。JICA は、TICAD7 を機に開催された官民ビジネス対話において、アフリカのフードバリューチェーン構築・強化に向けた優先アクションとして掲げられた「先進農業技術の導入促進」を推進すべく、農業機械を中心に本邦民間企業のサハラ以南アフリカへの進出を後押しする「日・アフリカ農業イノベーションセンター (Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology : AFICAT)」に対する支援を行っています。

AFICAT は、サブサハラ・アフリカに進出を希望される本邦民間企業に活用いただくために設置される拠点で、本事業は民と官とが共同で実施します。AFICAT の機能については、これまでに様々な本邦企業の方々と協議を行い、要望が高かった①広域アドバイス、②展示・実証・デモンストレーション、③ビジネスモデル/バリューチェーンの実証、④金融、⑤イノベーションラボ、⑥広報、⑦人材育成の7つを実践することを想定しています。

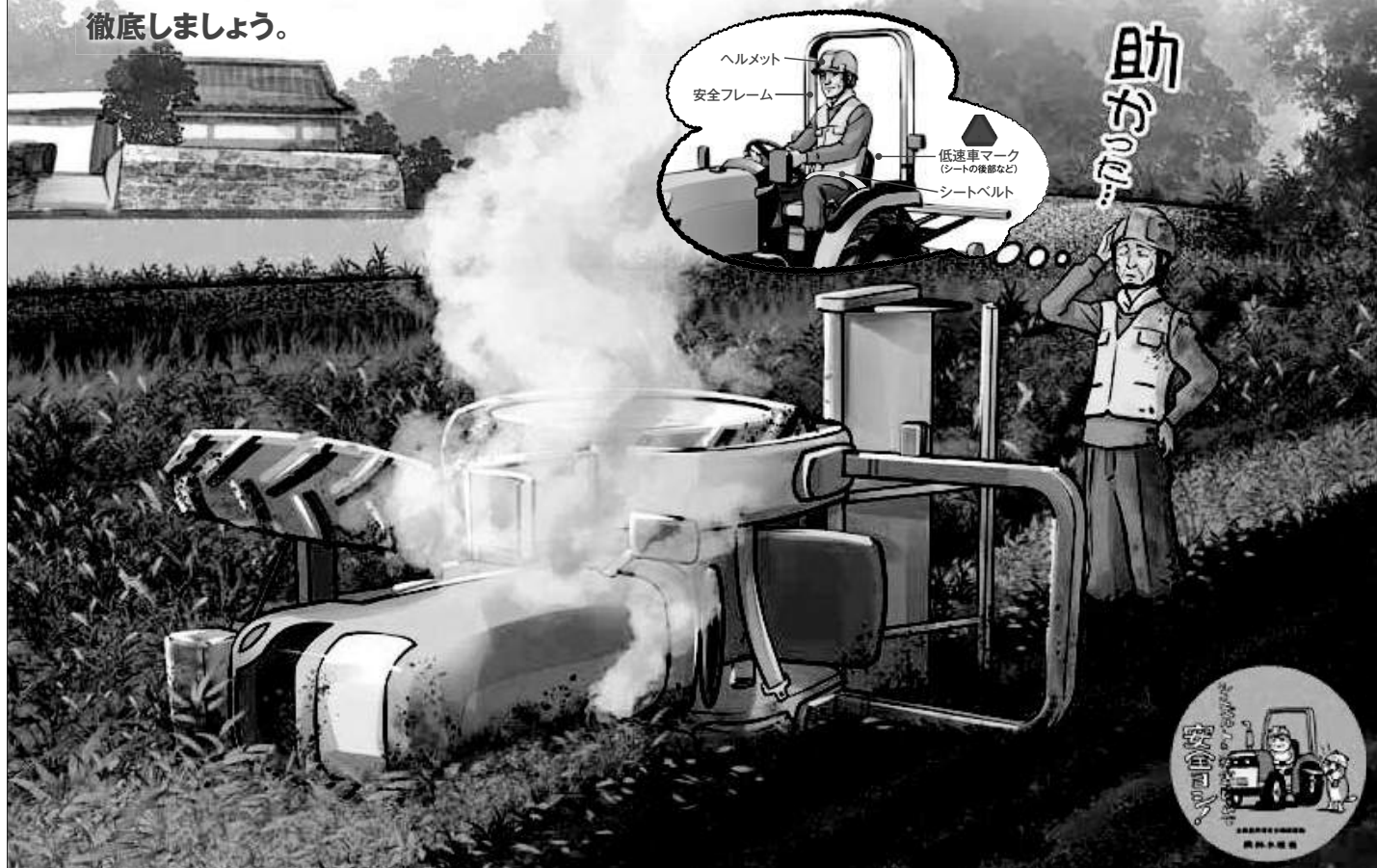
本年3月からは、コメ生産を中心とした農業機械化のニーズが高く、我が国の農業機械関連企業の関心が高いタンザニア、コートジボワール、ナイジェリア、ガーナ及びケニアで、現地での農業機械の展示・デモンストレーションの支援など現地進出に向けた側面支援を開始しています。

結 び

本稿では、アフリカ農業支援の4本柱の協力について、説明させていただきましたが、その他にも、地球温暖化等の影響を踏まえた気候変動への対応や遠隔地等に対して農業サービスを届けるためのIT・デジタル技術の活用等も進めていきます。また、昨今のウクライナとロシアの情勢を踏まえ、アフリカ等脆弱国に対する農業にかかる支援は、益々重要性を増していくものと想像しています。JICAでは、アフリカの人々の声を聴き、国際場裏での関係機関等の動きを見据えながら、それら支援のニーズに適時に応えられるように進めていきます。

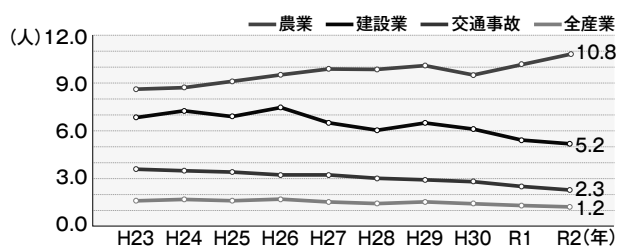
安全確認と予防対策で公道での 農機による死亡事故を防ぎましょう!

安全フレーム、安全キャブ付きトラクターを使用し、
低速車マークの設置、シートベルト・ヘルメット着用を
徹底しましょう。



農林水産省の最新の調査データによると、近年300人前後の方々が農作業中の事故で亡くなっています。グラフからもわかるように、農作業中の死亡事故は一般交通事故の約5倍、建設業の約2倍にも及びます。農機事故を未然に防ぐために備えるべき機器(ランプ等)や操作時の安全確認と予防対策をもう一度考えてみましょう。

■10万人あたり事故死亡者数の推移



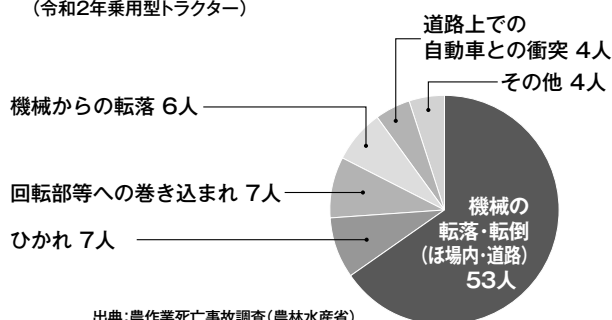
出典: 死亡者数 農作業死亡事故調査(農林水産省)、死亡災害報告(厚生労働省)

就業者 農林業センサス、農業構造動態調査(農林水産省)、労働力調査(総務省)

(注) 就業者10万人当たり死亡事故者数の算出において就業者として使用していた農業就業人口の調査が令和元年で終了したため、令和2年から農業従事者数を使用して算出

■原因別の農業機械作業に係る死亡者数

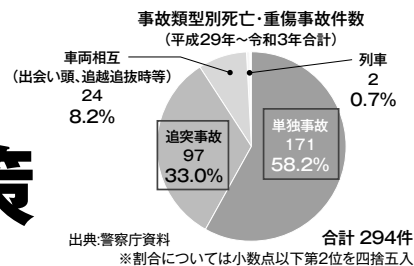
(令和2年乗用型トラクター)



出典: 農作業死亡事故調査(農林水産省)

詳しい要因、対策は裏面へ▶

公道での農機による交通事故の要因と対策



事故発生の要因

公道での農機の交通事故は大きく分けて単独事故と他の車両からの追突事故の2種類があります。

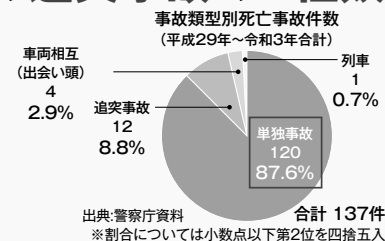
単独事故

1.用水路等への転落

運転操作ミスや道路環境が悪いことにより、田畑や用水路等へ転落。

2.傾斜地での横転等

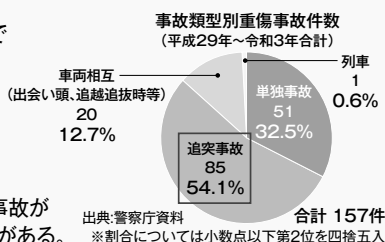
農機は通常の車に比べ重心位置が高いため傾斜地等でバランスを崩して横転。傾斜地等で自然に動き始めた農機にひかれる事故。



追突事故

夜間等における追突

夜間は後続車から農機が発見されにくく、追突事故が起る。昼間のトンネル内でも追突事故の事例がある。



事故を防止するには

事故防止の対策

公道での農機による交通事故対策の3つのポイント! 対策と準備が重大な事故を防止します。

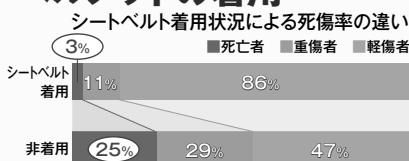
ポイント1 確実な運転操作とブレーキ連結の確認

農機による死亡事故は、ハンドルやブレーキ操作ミスによる単独事故が多いため、道路状況等に応じた確実な運転を行いましょう。道路走行時は必ず左右のブレーキを連結しましょう。農作業前後に道路上を走行する際は、ブレーキ連結をしていないと、ブレーキを踏んだときに急旋回して転落、横転する事故につながる恐れがあります。

ポイント2 安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットの着用

救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用*しましょう(安全フレームは倒さずに使いましょう)。農機による交通事故においても、シートベルト着用の有無により死傷状況が大きく異なります。トラクター等の農機運転中は必ずシートベルトを着用しましょう。また、ヘルメットの着用にも努めましょう。

※車種によっては取り付けられないものもあります。



ポイント3 ランプ類や低速車マーク等の取り付け

一般車両との接触や追突を防ぐためには周囲に気づいてもらうことが大切です。「低速車マーク」や「反射板」を設置しましょう。また、作業機を付けて公道を走行するためには、基本的にランプ類の増設等が必要です。



農林水産省

警察庁

JA共済

2022.03

令和3年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況

厚生労働省 労働基準局安全衛生部

1. 職場における熱中症による死傷者数の状況 (2012～2021年)

職場での熱中症による死亡者及び休業4日以上の業務上疾病者の数（以下合わせて「死傷者数」という。）は、令和3年（2021年）に561人となった。うち死亡者数は20人となっている。過去3年の状況と比較すると、死傷者数、死亡者数ともいずれの年よりも下回った。

過去10年間（2012～2021年）の発生状況を見ると、年平均で死傷者数639人、死亡者数21人となっており、直近3か年における死傷者数は、過去10年間の36.8%を占めていた。

2. 業種別発生状況 (2017～2021年)

過去5年間（2017～2021年）の業種別の熱中症の死傷者数を見ると、建設業、次いで製造業で多く発生していた。また、主な業種について、死傷災害に占める死亡災害の割合を調べてみると、全業種平均の2.7%に対し、農業6.1%、建設業5.2%、警備業3.0%などとなっていた。

2021年の死亡災害については、建設業において11件と最も多く発生しており、また、過去5年間においても死亡災害の最多業種となっている。死傷者数については、建設業130件、製造業87件となっており、全体の約4割がこれら2つの業種で発生していた。

なお、死亡災害に関する製造業の内訳は造船業、その他の製造業—その他であった。

3. 月・時間帯別発生状況 (2017～2021年)

(1) 月別発生状況

2017年以降の月別の熱中症の死傷者数を見ると、全体の8割以上が7月及び8月に発生していた。また、6月から9月における月別の死傷者数に占める死亡者数の割合は7月、8月、9月の順に高かった。

2021年の死亡災害は5月から8月に発生し、5

月は1名、7月は7名、8月は12名が死亡しており、年内の死亡者数に占める月別死亡者数の割合をみると2020年に比べ7月の発生割合が高かった。死傷災害にも同様の傾向が見られた。

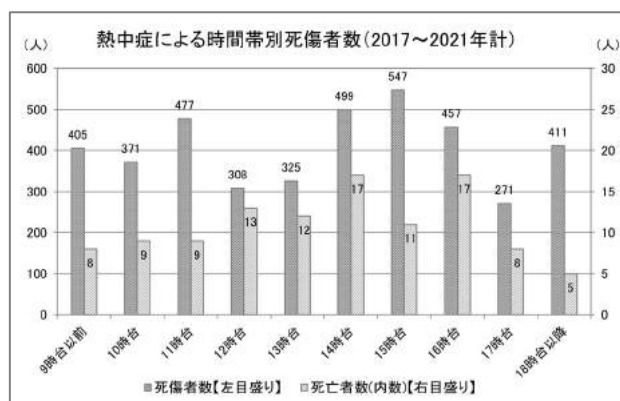
熱中症による死傷者数の月別の状況(2017～2021年) (人)

	5月以前	6月	7月	8月	9月	10月以降	計
2017年	19 (0)	25 (0)	264 (9)	222 (5)	13 (0)	1 (0)	544 (14)
2018年	19 (0)	60 (2)	697 (17)	366 (8)	31 (1)	5 (0)	1,178 (28)
2019年	30 (0)	45 (1)	177 (5)	472 (15)	97 (3)	8 (1)	829 (25)
2020年	18 (1)	85 (0)	115 (4)	651 (16)	84 (1)	6 (0)	959 (22)
2021年	11 (1)	41 (0)	213 (7)	269 (12)	20 (0)	7 (0)	561 (20)
計	97 (2)	256 (3)	1,466 (42)	1,980 (56)	245 (5)	27 (1)	4,071 (109)

※5月以前は1月から5月まで、10月以降は10月から12月までを指す。
※()内の数値は死亡者数で内数である。

(2) 時間帯別発生状況

2017年以降の時間帯別の死傷者数を見ると、15時台が最も多く、次いで14時台が多くなっていた。なお、日中の作業終了後に帰宅してから体調が悪化して病院へ搬送されるケースも散見された。



※9時台以前は0時から9時台まで、18時台以降は18時から23時台までを指す。

4. 2021 年の熱中症による死傷災害の特徴

(1) WBGT 値の実測

2021 年の死亡災害 20 件のうち、日頃から WBGT 値の実測が行われていたことが確認された事例は 5 件のみであった。

(2) 暑熱順化の不足が疑われる入職直後の発症

2021 年の死亡災害 20 件のうち、入職後間もない時期の発生が少なくとも 8 件、そのほか 4 日以上以上の休暇後の発生が少なくとも 1 件含まれていた。

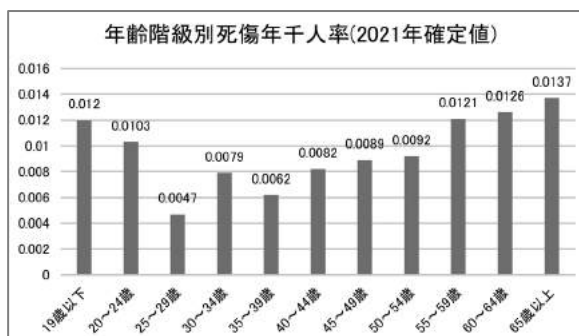
(3) 屋内作業での発症

2021 年の死傷災害 22.6% は明らかに屋内で作業に従事していたと考えられる状況下で発生していた。業種別の屋内災害の割合は、製造業で約 46%、農業で約 36% となっており、熱中症は、必ずしも屋外での作業でのみ発症しやすいわけではないことに留意が必要であると考えられる。

屋内作業においては、炉の近傍など特定の熱源から近いところでの作業による発生がみられる。また、特定の熱源がない場合も、高温多湿と考えられる室内環境において多く発生していた。室内の冷房設備の故障時や、外気導入後の冷却が不十分な状況下で熱中症を発症したとする事例も見られた。

(4) 熱中症の発症と年齢との関係

年齢階級別に死傷年千人率は図のとおりであった。最も高い 65 歳以上における死傷年千人率は、最も低い 25～29 歳の約 3 倍であった。



※死傷年千人率は、死傷者数と雇用者数(「2021 年労働力調査結果」(総務省統計局)による)を用いて算出した。

(5) 熱中症発症時の服装

死傷災害の中には、熱中症発症時に通気性の悪い衣服を着用していた事例が見られた。アスベスト除去作業で着用する防護服など、通気性の悪い衣服^{※1}については、首からの体温の放熱を妨げるなど深部体温を上昇させることから、熱中症予防のため WBGT 基準値の補正が必要であると考えられる。

(6) 熱中症発症者に対する対応や発見の遅れ

熱中症発症者の中には、体調不良を訴え、休憩させた際に周囲の目が行き届かず、周囲が気づいたときには容態が急激に悪化していたり、一人作業をしていて倒れているところを発見されたりと、熱中症発生から救急搬送までに時間がかかっていると考えられる事例も複数あった。一方で、被災者の自覚症状からすぐに病院に行っている事例では、休業見込期間が比較的短い傾向が見られた。

その他、医療機関での診察を受けて快方に向かったものの、帰宅後に悪化し、重症化した例も見られた。

(7) 熱中症を原因とする二次災害

熱中症の発症が、二次災害の発生につながる事例も見られた。熱中症により意識を失って転倒し、頭部や肩を強く打った事例、車両の運転中に熱中症を発症し交通事故につながった事例などが見られた。

【厚生労働省】STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン(職場における熱中症予防対策)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>

※1 令和 4 年「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」
実施要綱 P.12 表 2 参照

【農林水産省】農作業安全対策> 熱中症対策

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/

【環境省】熱中症予防情報サイト(WBGT 値)

<https://www.wbgt.env.go.jp/>



屋外・屋内でのマスク着用について

- マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、
距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、
マスクを着用する必要はありません。
- 屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ
会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。



【屋外】

距離が確保できる

マスク必要なし

会話を
する



マスク必要なし

会話を
ほとんど
行わない



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

距離が確保できない

マスク着用推奨



マスク必要なし



徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

【屋内】

距離が確保できる

マスク着用推奨

会話を
する



※十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可

マスク必要なし

会話を
ほとんど
行わない



距離を確保して行う
図書館での読書、芸術鑑賞

距離が確保できない

マスク着用推奨



マスク着用推奨



通勤ラッシュ時や人混みの中
ではマスクを着用しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



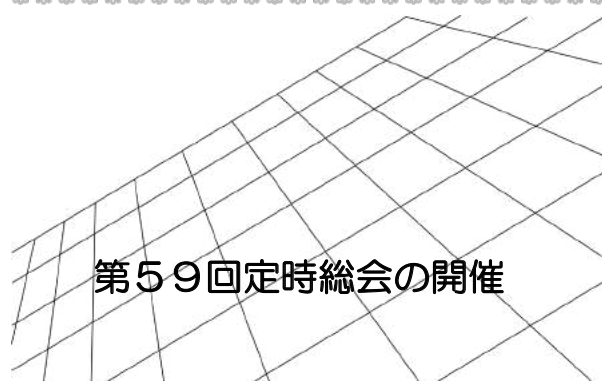
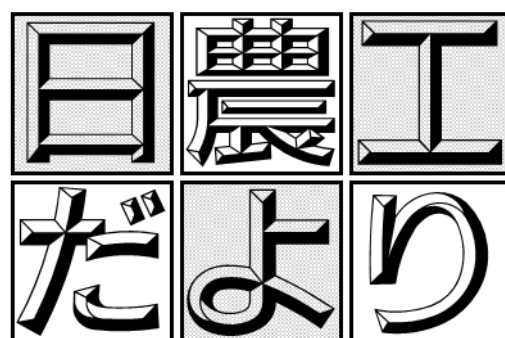
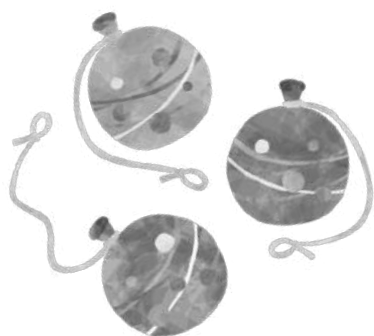
夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

マスクに
関するQ&A



新型コロナウイルス
感染症予防のために
(厚生労働省HP)





第59回定時総会の開催

令和4年5月31日(火)東京都港区白金台・八芳園にて、第59回定時総会を開催いたしました。

①令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等について、②理事及び監事の交代について、2件の審議事項はそれぞれ承認されました。

総会後、第164回理事会を開催し、新役員が承認されました。

- | | |
|------|------------------|
| 会 長 | 木股昌俊(株式会社クボタ) |
| 副会長 | 増田長盛(ヤンマーアグリ㈱) |
| 〃 | 富安司郎(井関農機株式会社) |
| 〃 | 齋藤 徹(三菱マヒンドラ農機㈱) |
| 〃 | 金子常雄(金子農機株式会社) |
| 〃 | 尾頭正伸(㈱丸山製作所)【新】 |
| 〃 | 久松朋水(株式会社太陽)【新】 |
| 監 事 | 金子孝彦(株式会社デリカ) |
| 〃 | 藤森秀一(カンリウ工業㈱)【新】 |
| 専務理事 | 田村敏彦(日農工) |
| 常務理事 | 川口 尚(日農工) |



第59回定時総会

総会、理事会につづいて、第61回従業員功労表彰式を執り行い、会員企業から推薦を受けた31名(出席30名)の受賞者に、木股会長より表彰状が授与されました。(1～8 ページ参照)



受賞者をお祝いする木股会長



代表謝辞：(株)丸山製作所 清水章さん



受賞者の皆さん

◆アグリエボリューションが ニュースレター第2号を発行

世界の農業機械の業界団体(13ヶ国+EU)で構成しているアグリエボリューションのニュースレター第2号が届きました。各国の工業会がそれぞれの国や地域のトピックスを紹介しています。以下URLより閲覧できます。

【Agrievolution Alliance Newsletter #2】

https://newsletter.agrievolution.com/global-agriculture-equipment-news/sfa5f1c43?utm_campaign=Agrievolution-Alliance-Newsletter-2&utm_medium=newsletter&utm_source=newsletter-7

《日農工事務局人事情報》

令和4年4月1日付で以下の2名が昇格いたしました。

◇ 松本 礼史 業務部次長

◇ 吉村 英敏 総務課課長代理

《叙勲受章のお知らせ》

日農工の会長を歴任されました故山岡靖幸様(株式会社神崎高級工機製作所)が旭日双光章(死亡叙勲)を受章されました。

生前の多大なご功績に深い感謝の意を表すとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



◆ 投稿写真を随時募集しています！

ひまわりでは「フォトギャラリー」に掲載する投稿写真を募集しています。

デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真データと一緒に、①タイトル ②コメント ③名前(ご希望の方はPN)④ご連絡先 を明記の上、広報委員会までメールにてご応募ください。

- ・ 日農工会員に限らず、どなたでもご応募ください。
- ・ 季節を問わずジャンルは自由です。ただし、肖像権や著作権には十分ご注意ください。
- ・ 写真には必ずタイトルとコメントを添えてください。
- ・ 採用された方にはお礼の品を送らせていただきます。

【応募先】(一社)日本農業機械工業会 広報委員会

E-mail : sunflower@jfmma.or.jp

→ 詳しくは日農工のホームページをご覧ください。

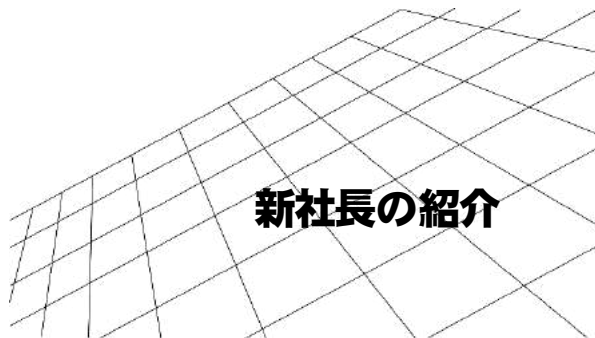
<http://www.jfmma.or.jp/himawari.html>

今後の主なスケジュール

◇ 令和4年11月7日(月) 地方大会
宮崎観光ホテル(宮崎県宮崎市)

◇ 令和5年1月11日(水) 新年賀詞交歓会
八芳園(東京都港区白金台)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、Web会議での開催や、開催中止等の判断をさせていただきます。



新社長の紹介

〈株式会社神崎高級工機製作所〉

山岡 義宗 (やまおか・よしむね) 氏が代表取締役社長に就任されました。

山岡社長の主な経歴は、平成15年3月 甲南大学経済学部卒業、平成19年5月 Dominican University MSA



卒業、平成19年9月 Deloitte & Touche LLP 入社、平成23年12月 (株)神崎高級工機製作所入社、平成29年6月 営業部 第一営業G部長、令和元年6月 取締役就任・経営統括部部長、令和4年2月 株式会社神崎高級工機製作所代表取締役社長にご就任。

新社長に抱負を語っていただきました。

「1947年創業以来培ってきた、歯車、油圧機器および工作機械での技術を核とし、『技術』と『人の力』で業界を先導していきたいと考えております。また、様々な分野でお客様の課題を解決すると共に、広く社会に貢献できる企業への成長を目指し、より豊かな社会を実現していきたいと考えております。」

趣味は、料理・子育て

兵庫県出身、血液型はA型

家族は、夫人、子供1人

【本社所在地】

〒661-0981

兵庫県尼崎市猪名寺2丁目18-1

株式会社神崎高級工機製作所

TEL(06)6491-1111(代) / FAX(06)6494-6788

農機、除雪機、芝刈機、運搬車輛、小型建機用トランスミッション、油圧機器、各種歯車、船用クラッチ、工作機械の製造及び販売

ホームページ <https://www.kanzaki.co.jp/>



トラクター用無段変速機「I-HMT」



コンバイン用FDS ミッション「KC-54」



除雪機用湿式ブレーキ搭載ミッション
「SB-10SCS」

編集後記

いつまでやるのか、入国制限

▽ 新型コロナウイルス感染対策として行われてきた各国の入国制限は、欧米を中心に緩和や撤廃の方向になってきています。各国の在日大使館のホームページをざっと見回したところ、以下のような状況でした。(6月1日時点)

- ▶ 米 国 : 出発する「1日以内」に受けた陰性証明書
- ▶ カ ナ ダ : ワクチン接種証明書
- ▶ 英 国 : 完全撤廃済み
- ▶ ド イ ツ : ワクチン接種証明書、陰性証明書、回復証明書のいずれか
- ▶ フランス : ワクチン接種証明書
- ▶ イタリア : 原則撤廃済み
- ▶ オーストラリア : ワクチン接種証明書
- ▶ 中 国 : 航空機搭乗予定日の2日前に指定検査機関で1回目のPCR検査、出発時刻の24時間以内に12箇所ある特別指定検査機関(1回目と異なる検査機関)で2回目のPCR検査を実施した上で、「健康コード」申請後、出発時刻の12時間以内に指定検査機関で迅速抗原検査を実施。その他にも要件あり。
- ▶ 韓 国 : 入国前48時間以内のPCR検査、入国後3日以内のPCR検査

▽ さて、日本では6月から緩和措置が導入され、流入リスクに基づき国・地域を3つに区分し、入国時の検査及び入国後の待機期間の有無が分かれるようになりました。日本人の再入国(海外出張して日本に戻ってきた際の入国)に関しては、ワクチン接種証明書のほかに「検査証明書」(現地出発前72時間以内の陰性結果)の提出が引き続き求められます。

この検査証明書は、現地の医療機関等で検査を受けて証明書(所定の様式が基本)を発行してもらう必要があり、これが結構面倒なようです。慣れない海外で医療機関等を探して事前に予約をしておき、出発の72時間以内に検査を受けて、しかも検査結果が「陰性」でなければなりません。この条件をクリアしないと日本に入国できませんし、それ以前に飛行機に搭乗できないこともあるようです。

▽ とりあえず、ワクチン接種証明書(国内用、海外用)をアプリで取得してスマホに保存しましたが、自由に海外出張ができる日が一日も早く来ることを切に願うばかりです。

ひまわり 一日農工会報 Vol. 74/夏季号

令和4年(2022年)7月1日発行

発行人／ 田 村 敏 彦

発行所／一般社団法人 日本農業機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号(機械振興会館)

TEL 03-3433-0415/FAX 03-3433-1528

URL <http://www.jfmma.or.jp>

E-mail sunflower@jfmma.or.jp